

令和2年度 第1回たかまつ移住応援隊ミーティングの結果について

令和2年度第1回たかまつ移住応援隊ミーティングの開催結果は次のとおりでした。

日 時：令和2年11月24日（火）午後7時00分～8時30分

会 場：Web会議システム（ZOOM）

参加者：19人（移住リーダー 3人・一般サポーター 10人・専門サポーター 6人）

議 題：①高松市移住ナビの改修について
②移住パンフレットの改訂について
③オンライン移住相談会の開催について



<ミーティングの場でも出された主な意見等>

○高松市移住ナビの改修について

- ・トップページをスクロールすると、すべての情報が掲載されているため、情報過多に見える。テーマ別などに分け、見たい項目を選択したら、表示されるような形にした方が良いのではないか。
- ・たかまつ移住応援隊の「個別相談支援サポーター」のコーナーで、エリアに地名を表記しても移住希望者にはわからない。「まちなか」・「島」・「山」・「田園地域」などのように、エリアやカテゴリーを分けて紹介する方が分かりやすいのではないか。
- ・妊娠中の人に向けたメニューがない。産科を含めた病院のリスト、パパ育事業や子育て支援センターなど、支援施策が利用しやすくなるようにしたほうが良いのではないか。
- ・子育てのカテゴリーでも、子どもの成長段階によって求める情報が変わる。カテゴリーを細分できるようになれば良い。
- ・「高松を知る」のページに、高松市が国内のどこにあるのか、紹介するべきではないか。
- ・「仕事」というカテゴリーは、区分として大きい。その中で、更に細分化させ、最終的に求人募集まで繋ぐことはできないか。
- ・たかまつ移住応援隊の相談対応については、相談者の心理的ハードルを下げるために、SNSより、問い合わせフォーム形式の方が良いのではないか。

○移住パンフレットの改訂について

- ・移住者目線で、移住者が求める情報を掲載したパンフレットを作成する必要がある。
- ・就農に関する情報や各地域での取組を紹介して欲しい。
- ・パンフレットからホームページへ誘導する仕掛けづくりとして、QRコードなどをつけてはどうか。